

デジタル教科書構成案／地理的分野

第3部 第3章 第2節 中国・四国地方

第2節の問い 中国・四国地方における交通網や通信網の整備は、人々の生活や産業にどのような影響を与えているのだろうか。

評価規準例

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
地図や資料から、中国・四国地方の交通・通信網による結び付きの変化と、それに関連する産業や生活の変化について理解している。	中国・四国地方の結び付きの変化や産業の変容について、人や物の移動の量や方向、人々の工夫などと有機的に関連付けて、多面的・多角的に考察し、表現している。	中国・四国地方について、よりよい社会の実現を視野に、交通・通信網の整備に伴う産業の発展や地域の活性化に向けた努力などについて、主体的に追究しようとしている。

展開例

項目	学習課題	本時の目標	指導のポイント
1. 中国・四国地方の自然環境	中国・四国地方では、地形や気候にどのような特色がみられるのだろうか。	(1) 中国・四国地方が三つの地域に分けられる理由について、自然環境の面から考察できる。 (2) 三つの地域の気候の特色について、中国・四国地方の地形の特色から考察し、理解できる。	・中国・四国地方の気候に影響を与える山地の位置と名称を理解させる。 ・中国・四国地方の気候の特色を、雨温図で示された都市の位置から考察させ、山陰・瀬戸内・南四国に分けて説明させる。
2. 交通網の整備と人々の生活の変化	本州四国連絡橋や高速道路の開通は、人々の生活をどのように変化したのだろうか。	(1) 本州と四国を結ぶ交通網の変化を理解できる。 (2) 本州と四国を結ぶ三つのルートの開通によって、地域に起きた変化について考察できる。	・本州と四国を結ぶ本州四国連絡橋の三つのルートの位置と名称を理解させる。 ・本州四国連絡橋の開通による、島に暮らす人々の生活の変化を理解させる。 ・交通網の整備による、中国・四国地方と他地域との結び付きの変化について考察させ、表現させる。
3. 瀬戸内海の内海と工業の発展	瀬戸内海に面した地域では、船を使った輸送を利用して、どのように工業を発達させてきたのだろうか。	(1) 瀬戸内の臨海部に工業が発達した経緯を、自然環境や原料・製品の輸送の面から理解できる。 (2) 瀬戸内工業地域で、新しい工業製品の開発や生産が進められている理由を考察できる。	・瀬戸内で工業が発達した経緯を、地形の特色や原料・製品の輸送に着目させ、理解させる。 ・瀬戸内工業地域で新しい工業製品が生産されている理由を、企業の海外進出や外国との競争などから多面的に考察させ、説明させる。

<p>4. 交通網を生かして発展する農業</p>	<p>瀬戸内や南四国で生産される農産物は、どのようにして競争力を高め、市場を広げてきたのだろうか。</p>	<p>(1) 瀬戸内や南四国で盛んな農業の特色を理解できる。</p> <p>(2) 瀬戸内や南四国では、農産物の市場をどのようにして拡大させてきたか考察できる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・瀬戸内ではかんきつ類の栽培、南四国では野菜の促成栽培が盛んなことを理解させる。 ・南四国で促成栽培が盛んな理由を説明させる。 ・輸入品や産地間の競争に対応するため、品種改良を重ねたり輸送方法を工夫したりして市場の拡大を図ってきたことを考察させる。
<p>5. 人々を呼び寄せる地域の取り組み</p>	<p>過疎化や高齢化が進むなかで、交通網が整備されたことにより、地域にどのような変化が生じてきたのだろうか。</p>	<p>(1) 高齢化が進んでいる中国・四国地方の山間部や離島では、地域おこしの取り組みが行われていることを理解できる。</p> <p>(2) 山陰では、観光業をどのように発展させているか説明できる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・過疎化が進んでいる地域で行われている地域おこしの取り組みについて理解させる。 ・山陰では交通網の整備や地域の歴史・文化などを生かして、観光業を発展させていることを説明させる。 ・中国・四国地方について、よりよい社会の実現を視野に、交通・通信網の整備に伴う産業の発展や地域の活性化に向けた努力などについて、主体的に追究させる。